

第11回「共歩の会」は12月4日に赤坂周辺で開催し、会員および一般あわせて17名の方にご参加いただきました。

当日は10時に東京メトロ千代田線「赤坂」駅に集合し、今回のガイド役である当会会員"忠臣蔵博士"若林様に説明をしていただきながら、「圓通寺坂」、「三分坂」、「檜坂」、「氷川神社」、「南部坂」等を見学しました。



■氷川神社



■集合写真

その後、「赤坂津つ井」というレストランで昼食会を行い、コース料理を食べながら歓談し、大いに盛り上がりました。

昼食会の後、電車で幡ヶ谷駅に移動し、LALLグループの日本語学校校舎にて、講談師に早変わりした「若林鶴雲」様による講談を拝聴しました。

今回のコースにゆかりのある「南部坂雪の別れ」という有名な題目で、『翌日に討ち入りを控えた大石内蔵助が討ち入り決行を伝えるに瑤泉院に会ったものの、廊下で吉良方のスパイと思しき女中が聞き耳を立てているのがわかったため、内蔵助は断腸の思いで偽りを伝えることになり、瑤泉院に本心が伝えられないまま別れることになる』とう内容です。

実際の場面が目目に浮かぶ見事な語り口で、最後の四十七士の名前を一気に言い上げるパフォーマンスに会場は拍手喝采でした。



■昼食会



■講談会